

## KT師重賞本命と見解

### 【中山金杯】

父欧州型かノーザンダンサー系。  
特にサドラーズウェルズ持ちに有利なバイアスになりやすいのが  
20年近く続く当レースの傾向。

また、昨年12月の中山芝の古馬混合重賞の勝ち馬は  
すべて父欧州型。エピファネイア、ワークフォース、キングズベスト産駒が優勝。

本命はアトミックフォース。

父ワークフォース。  
12月重賞はワークフォース、キングズベスト親子の産駒が2勝。  
父欧州型でサドラーズウェルズの血も持ちます。

トーセンスーリヤも父がサドラーズウェルズ系。

ヒートオンビートは広いコースの直線スピード勝負向きな血統、戦歴。  
ヴィクティファルスはレース傾向、この馬自身の血統も前走から大幅短縮が不利。  
能力は上位も能力を発揮できない要素を抱えている馬。  
人気ほどの信頼はないです。

### 【京都金杯】

父欧州型の中でも、芝1400mに勝利実績がある  
スピード指向のタイプに相性の良いレース。

本命はルークズネスト。

父が欧州型のモーリス。

1400m 重賞勝ち馬。阪神カップ組は年未年始の調整面でも有利。

カイザーミノル、ディアンドルも父欧州型。

芝 1400m の OP クラスで勝利実績あり。